公表用

施工パッケージ型 積算方式について

千葉県農林水産部耕地課

平成29年10月

1

目次

Ι	施工パッケージ型積算の導人状況
	(国、県土整備部の状況等)
Π	施工パッケージ型積算のイメージ
	(施工パッケージ単価の算出イメージ等)
Ш	施工パッケージ単価の補正計算方法
	(表計算による施工パッケージ単価の補正計算方法)
IV	施工パッケージ単価の補正計算例
	(表計算による補正計算の例示)
V	導入予定の施工パッケージ一覧
	(農林水産省HP掲載の標準単価表より)
VI	試行期間と導入予定時期
	(試行期間、適用時期等)

I 施工パッケージ型積算の導入状況

平成24年10月より 国土交通省が新たな積算方式として導入 平成26年10月より 千葉県県土整備部が運用開始 平成28年10月より 農林水産省が導入 平成29年10月 千葉県農林水産部が試行



東京標準単価の算出イメージ Π

 複数の経費を1つの単価にまとめたものが施工パッケージの イメージ。施工パッケージ単価には基準となる東京標準単価と、 積算に使用する積算単価(地区単価)がある。



Ⅱ 積算単価の算出イメージ



標準単価表(機労材の割合(構成比)や東京標準単価が記載されている)や補正計算の例が

農林水産省HPからダウンロードできる。

Π	標準単価表の例
---	---------

歩掛 施工パッケージ単価 作業員〇人 コンクリ〇㎡ ポンプ車〇日 ポンプ車〇日

歩掛の内訳が数量で表されるのに対し施工 パッケージ単価の内訳は全体に対する比率 (構成比)で表される。構成比は標準単価 表から調べることができる。

. N	。 015 積1	B 【 コン 夏単位:	・クリー m 3 、)	ר א >	E	F	c	н		J	к	L	м	N	0	P	¢	A	8	т	u	×	*	X Y	Z 44	AB AC AL) AE	
	. 144	- all all -		条件	区分											機労	材構成	戝比						代表機労	材規格			
. ⁴	^{转造物} 種別	施工条 件	コンクリート 規格	設計日 打設量	養生工 の種類	圧送管 延長距 離区分	現場内 小運搬 の有無	打設高 さ、水 平距離	標準単価	K	K1	K2	K3	R	R1	R2	R3	R4	Z	71	79	73	74	S KI	*印:曾 K2	(#4) K3	R1	
s 無能式	筋・ 筋構 物	打設量 10m3/ 日以上	24-8- 25(20) (高炉)	10m3以 上 300m3	養生無 し	延長無 し	-	-	17,627	5.08	5.03	-	-	14.99	6.06	5.15	1.82	1.82	79.93	79.10	0.83	-	-	コンク - リートボ ンプ車	-	-	普通作 業員	特列業員
(角) (約) (注)	筋・ 筋構 物	打設量 10m3/ 日以上	24-8- 25(20) (高炉)	10m3以 上 300m3	養生無 し	60m以 下	-	-	18,016	5.26	4.92	-	-	16.53	7.80	5.03	1.78	1.78	78.21	77.40	0.81	-	-	コンク - リートボ ンプ車	-	-	普通作 業員	特列業員
魚 金 道	(筋・ (筋構 <u>(物</u>	打設量 10m3/ 日以上	24-8- 25(20) (高炉)	10m3以 上 300m3	養生無 し	60mを 超え 120m以	-	-	18,798	5.60	4.71	-	-	19.45	11.07	4.83	1.71	1.71	74.95	74.17	0.78	-	-	コンク - リートボ ンプ車	-	-	普通作 業員	特列業員
角 () () () () () () () () () () () () ()	(筋・ (筋構 <u>(物</u>	打設量 10m3/ 日以上	24-8- 25(20) (高炉)	10m3以 上 300m3	養生無 し	120mを 超え 180m以	-	-	19,579	5.92	4.52	-	-	22.11	14.07	4.63	1.64	1.64	71.97	71.23	0.74	-	-	コンク - リートボ - ンプ車	-	-	普通作 業員	特列業員
無範道	(筋・ (筋構 <u>(物</u>	打設量 10m3/ 日以上	24-8- 25(20) (高炉)	10m3以 上 300m3	養生無 し	180mを 超え <u>240m以</u>	-	-	20,360	6.21	4.35	-	-	24.57	16.85	4.45	1.58	1.57	69.22	68.50	0.72	-	-	コンク - リートボ - ンプ車	-	-	普通作 業員	特列業員
無能力	筋・ 筋構 物	打設量 10m3/ 日以上	24-8- 25(20) (高炉)	10m3以 上 300m3	一般養 生	延長無 し	-	-	18,322	4.88	4.84	-	-	18.21	9.07	4.95	1.75	1.75	76.91	76.11	0.80	-	-	コンク - リートボ ンプ車	-	-	普通作 業員	特列業員
魚	*筋・ ◆ ・	打設量	24-8- 覧 00:	10m31X	一般養	府们n 以 004	005	006	007	008	009))	010	011	01	2 0	13	014	015	с	+	: •		コンク			普诵作	特列

標準単価から積算単価への補正イメージ Π

		/	代表機労材規格	構成比(%)	東京(円)	積算地区(円)
т		К	代表機械規格	Kr		
• 1:	幾万材の桶放比、 標準 /	K1		K1r	K1t	K1ť
È	并不 精管地区并不生人	K2	● 機械費	K2r	K2t	K2ť
-	书画、 慎异地 匹 半 画 子	K3		K3r	K3t	K3ť
	いら積算単価を計算す/ /	R	代表労務規格	Rr		
-	7	R1		R1r	R1t	R1ť
6	වං / /	R2		R2r	R2t	R2ť
		R3	「フ切貝」	R3r	R3t	R3ť
		R4		R4r	R4t	R4ť
• P	?:標準単価(東京単価)/////	z	代表材料規格	Zr		
_		Z1		Z1r	Zit 💌	Ziť
• +	":槓舁单恤(地区单恤)	Z2	• *** **	Z2r	Z2t	Z2ť
		Z3		Z3r	Z3t	Z3ť
D'/ 祛管畄/		24	++=====	Z4r	24t	Z4t
Р (1 9,77 平)		S		Sr	St	St
	$\left\{ \left(\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t}{K1t} + \frac{K2r}{100} \times \frac{K2t}{K2t} + \right) \right\}$	$\frac{K3\Gamma}{100}$ × -	$\frac{K_{31}}{K_{31}}$) × $\frac{Kr}{K_{1r} + K_{2r} + K_{2r}}$	K3r 🔍	市場	新価
	R1r R1t' R2r R2t'	R3r	R3t' R4r R4t'		Rr	+- 1111
補	$+(\frac{100}{100} \times \frac{100}{100} + \frac{100}{100} \times \frac{100}{100} + \frac{100}{100}$	100 × -	R3t + 100 × R4t) × -	R1r +	R2r + R3r	+ R4r
T	, Z1r Z1ť Z2r Z2ť 🛛	Z3r	Z3t' Z4r Z4t'		Zr	
IF -	$+(- \frac{100}{100} \times - \frac{21t}{21t} + \frac{100}{100} \times - \frac{22t}{22t} + - \frac{100}{22t} + 1$	100 × -	Z3t + 100 × Z4t) × -	Z1r +	Z2r + Z3r	+ Z4r
, †	Sr St' 100 -	Kr –	Rr – Zr – Sr			
70	100 St		100			
	$-\left(\frac{Z1r \times a}{2} \times \frac{Z1t'}{2} + \frac{Z2r \times b}{2} \times \frac{Z2t'}{2} + \frac{Zt'}{2}\right)$	3r×c × -	$Z3t' + Z4r \times d \times Z4t' $	-	000	積算単価
	100 Z1t 100 Z2t	100	Z3t 100 Z4t			(円/単位)

灰色部分は支給品がある場合の補正

積算単価が計算される

Ⅲ 施工パッケージ単価の 補正計算方法

表計算による補正計算の流れは次のとおり。

標準単価表をダウンロード。
 (農水省HPより標準単価表をダウンロード。)

農林水産省

- ② 標準単価表などから必要な数値を拾う。
 (標準単価と構成比、基礎単価の規格、基礎単価等を調べる。)
- ③ ②の数値を使用し計算を行う。(②で調べた数値を補正式に当てはめ積算単価を計算する。)

9





⊞ 5 •∂• =			index-4.xlsx - Excel				• – • ×
ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示	開発	JUST PC	F 3 Power Pivot 🛛 実行したい作業を入力してください				A; 共有
K MS P15×00 ・111 ・ A・A・ E = = 参・ 部折 B) / U・ 田・ △・ ▲・ 4・ E = = 雪豆 豆 豆 D) / //→・ 5)返して全付 レを結合して	本を表示す て中央揃え	る 電準 ・ ・ ・ % % 、 * % % 5 数値 5 5 数値 5 5 数値 5 5 数値 5 5 3 3 1 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	日本			▲ Z ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓
B33 • : × ✓ fr 29							~
A B C	D	Е	F	G	н	I J	K L 🔺
25 21 安定処理	6	1	安定処理工				
26 22 不陸整正	6	Ø	路盤工				
27 23 下層路盤(車道·路肩部)	6	0	路盤工				
28 24 下層路盤(歩道部)	6	0	路盤工				
29 <u>25</u> 上層路盤(車道・路肩部)	6	Ø	路盤工				
30 26 上層路盤(歩道部)	6	0	路盤工				
31 27 基層(車道·路肩部)	6	3	アスファルト舗装工				
32 中間層(車道·路肩部)	6	3	アスファルト舗装工				
33 29 表層(車道·路肩部)	6	3	アスファルト舗装工				
34 30 举意(步道部)	6	3	アスファルト舗装工				
35 31 中間層(歩進部)	6	3	アスファルト舗装工				
36 32 表層(歩道部) NO. 2 9 表層(車道	• 跖	3月	部)をクリック				
37 33 アスカーブ	ô	0	アスファルト舗装工				
38 34 プレキャストマンホール	6	4	マンホール据付				
39 ※1 被災3県(岩手県、宮城県、福島県)では東日本大震災の被災	也で適用	する施	エバッケージ標準単価を使用する。				
40 ※2 熊本地震の被災地(熊本県)で適用する施工バッケージ標準単 41	価を使	申する。					
	007	000					
* 衣 一見 002 003 004 005 006 準備完了 問	007	008					+ 100%
二十月/61 回							+ 100/0

∗上記エクセルシートは農林水産省Webサイトに掲載されているものを加工して作成。

11

2 フィルター機能を利用して 条件を絞り込む。

E 5- 0	index-4.xlsx - Excel	m – 0 ×
ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ	文題 寿子 開発 JUST PDF 3 Power Pivot Q 実行したい作業を入力してください	月 共有
		ガル・ 1日 「加除・1日 つの つの 、 分析 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
⁶ 先頭行をクリック 1 No. 029 表層(車道・路肩部)	フィルターをクリック	T
2 \	桃兴村構成比	
	- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	кс
5 社上印度 社社印度 社科 近年代科学		K1 🗸
1.4m未満(1号当り平 19位上り厚30mm以 て) 6	5,227 0.50 0.23 0.14 - 41.64 18.73 13.07 3.73 - 57.68 55.11 1.61 0.10 0.0 3▼をクリックし条件を	振動ローラ(編装用) 振動コン/ ローラ(編装用) 振動コン/ 思いスケイド式] 型] 振動 マード 取り、 マード アン アン
1.4m未満(1度当り手 均位上り厚50mm以 て) 7 7	· 2.498.2 0.49 · 14 平均幅員:1.4m以上 · · · ·	照動ローラ(福澤郡) 照動コンノ - 【ハンドガイド式】 型】 植転 道母繁濃 0.3~0.95
1.4m未満(1智当り平 15件上り厚50mm)以 下) 8	2.237.1 0.47 0.30 0.15 材料::各種(2.30以上2.	40t/㎡未満)
1.4m未満(1要当り子 均(た上り第50mmk) 東東入力	2.418.4 0.59 0.14 緑青材料種類: タックコ・ 023 024 025 026 027 028 029 030 … ①: 1	
準備完了 100	データの個数:22	∄ 🗉 💾 - ──+ 90%



機労材構成比のコピー

E	م ا	⇒										inde	ex-5.xls	[互換モー	"] - Exce	ł								Ŧ	— d	s ×
771	い ホー	ム挿り	ι,	ページレイアウ	74	数式	データ	校問	表示	え 開	発]	UST PD	F3	ower Piv	ot 🤉	? 実行した	い作業を	入力してく	ださい							<u>月</u> 共有
「 貼り/	₩ <mark>*</mark>	M S 明朝 B <i>I</i> U	•	• • <u>ه</u> • ⊞	9 • • <u>A</u> •	AÎAĬ ⊈	= =	= % = =	• •=	iii finia 国 セルを	夏して全体 結合して「	を表示する 中央揃え	5 標準	- % ,	•.0 .0.• 0.€ 00.	条件付書式	き テーブ	したして H 設定・スイ	レルの タイル *	開けていた。		Σ オ 転 2 フ ま	ート SUM イル * リア *	 A Z 並べ着 フィルタ 	■	
クリッス	ガボード ら			フォント		5			百	置			rs.	数値	1	5	スタ	イル			セル			編集		^
H2	78	• = 2	×	$\sqrt{-f_x}$																						~
1	A	В		С			D	E		F	G	н	I	J	К	L	м	N	0	P	Q	R	s	Т		U
1	No. 2	9 [表	層 (耳	車道	• 🖁	各肩音	部)																		
2	< :	積算	羊在	立:m	2	>																				
3			ļ	条件区分												機	労材構	誠比								
4 5	平均厚さ 、	平均幅	ې ۲	材料	1	瀝青杉	f料種類	標準重	単価 •	K 🗸	K1 -	K2 -	K3 -	R	R1 -	R2 -	R3 -	R4 -	Z	- Z1	▼ Z2	- Z3	- Z4 -	S 🗸		K1
	45mm以上 55mm未満	1.4m以.	上 2.	種(2.30以 .40t/m3未	(上 満)	タックコー	⊦ PK-4	1,66	51.5	3.34	1.81	0.50	0.50	8.33	3.01	1.72	1.67	0.60	88.3	3 85.	57 2.3	5 0.3	5 -	-	アスファ ニッシャ 型・排出 (第2次書	ルトフ [ホイ ガス対 基準値)
162																							/		舗装幅2.	$4 \sim 6.0$
276												北	ېدى	++	甘華	ct;	H	\mathbf{T}	筆合「	ŦŦ 1 7	たい	5				
278 279			_									1자	もフ	小乙	作用	עכו	ישע	וכט	₽ĽL		শি	₹				
280												tE	11		Lº											
282												J/ (′	L		0									
283 284			_																							
285																						_				
286																				_		_				L
4	·	16	17	18 19	20	21	22	23	24	25	26	27	28 2	9 30	31	32	33	3 (Ð : [•						Þ
準備	完了フィノ	ター モード	87																			III (I 🗉		- 1	+ 100%
																									1	つ

*上記エクセルシートは農林水産省Webサイトに掲載されているものを加工して作成。

計算シートへの 機労材構成比の入力

	20170802【千葉県耕地課】施工パッケージ計算シート.xlsx - Excel	
7711 A-6 A	の目的ではない。 「「「「」」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」	A,共有
■▲ UL/ビルを選択し		Σπ-hsum · Am 🔎
「正式大法は日」て日		→ フィル → 立べ替えと検索と
	コントリレノ」	< ケリア ▼ フィルター ▼ 選択 ▼
"辞圯		福集
L7 送加入o 3.34		~
A B C D E F G H J K L M N O P Q R	S T U V W X Y Z AA AB AC AD AE AF AG AH AI AJ AK AL AM AN AO	AP AQ AR AS AT AU .
1 施工パッケージ単価計算書 補子: RIESAから施工パッケージ単価構成チェック		
2 青字で0が入力されているセルに数値を入 単価名称:	形式を選択して貼り付け	8 23
3 /J。 補正に J	<u>貼り付け</u>	
	□ビー元のテーマを使用し	/てすべて貼り付け(日)
6 1 (表成59/0.6/f) 東京(日) 東京(日) 根昇地区(7 K 代表機械規格 3.34 (1)		
の単価主の博進曲なを確		
の半個衣の惊华価格で唯		列を入れ
	K3 O コメント(C) <u>++</u> ○ 約と数値の載式(U)	
		ツクを人
13 RZ 1.72		
14 R3 1.67		ノリック。 🛛
15 K+ 0.60 16 Z 代表材料規格 88.33	Z 規格変更しが ◎ 加算(D) ◎ 加算(D)	
17 Z1 85.57	▲ZO ◎ 減算(S)	
18 Z2 2.35		
19 Z3 0.35 0.00	Z3 ▼ □ 空白セルを無視する(<u>B</u>) 図 分列を入れ替える(<u>E</u>)	
21 S 市場単価 0.00	【材料規格の変更	
22 合計:K+R+Z+S= 100.00 %	リンク貼り付け(L) OK	キャンセル
23 P'(積算単価) = 1661.5 ×		·
	計算例③ 計算例④ 計算例⑤ (+) : 4	
コピー元を離択し、Enter ギーを押すか、船り付けを離択します。		
		1/
		14

ミロが	ージ単価計算者 入力されているセルに数	D地域及び時期 X値を入	1の違いによる補〕 単価名称:	^{Eの}	票準単	缅	表か	ら機労	ら材規	格	を入	、力了	する。		
ŧ正(こ	ついては※1~4参照。				IH1X	_ (シ申ら	ோ	磷甾	価方	= ス -	hт	Z		
21曲:	1661.5 P	4	単伯期:			4 4	少不刁	(0)至	「「「「「「「」」	IШ.С		<u>د ر</u>	୕ୖ୰ୖ		
	代表機労材規模	8	構成比(%)	東京(円)	積算""△(円)	ז	【機械経費	の補正]※1	*1.*7	2) 経費	の補正 (豪	宮割増、時 ノーナー し	間外の賃金割増 □ 1=	i毎)をする	場合は、
f	代表機械規格		3 ,4			к	積算地区	割増率(%)	3) 无)	土甲	1111月	りの槓	昇 坦	짓
1	スファルトフィニッシャー幅	2.4~6m	1.81	11,000	41,100	K1			-		⊨ + 7.**	<u></u>			
2 2		21	0.50	11,000	12 400	K3			3m	0	垦啶	里加	【を人	刀り	6
۲ ۲	式表労務規格	- A	8.33		12,400	R	精算地区	割増率(%)				. سی	N- 1 66		
1 🗄	通作業員		3.01	19,200	18,700	R1			- 🖙 (4))槓	算甲	他カ)計算	ŧт	ເລ
2 4	蘇作業員		1.72	22,000	22,200	R2	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	<u> </u>	*** 新聞 	11,00		0000000	1075)(1076) -		10,759
3 🤋	[転手(特殊)		1.67	21,600	22,100	R3	<u></u>			5) 材科	を全て支給	する場合は	き当する欄に1	を入力する	5.
4 ±	木一般世話役		0.60	23,300	22,400	R4			*2	_					
f f	代表材料規格		88.33			Z		した材料名	標準数量		京単価	使用数	積算地		友給品
1 /	イスファルト混合物 登柱度A	5)混合物(20) 5コート日	05.57	11,300	11,500	72		·		~ <u> </u>				<u> </u>	
3 3	 スリアルトを組まれて、サリリ 31.2号 パトロール給油 	×= 1%	0.35	107	87	73				~~ <u>-</u> ~~					
4			0.00	0	0	Z4									
ħ	力場単価		0.00	9	0		【材料規格の】	変更] ※ 3			【材料の実施	改入力】※4	4	(文	給品】※
算単化	面) = 1661.5	×													
_	$= \{ (\frac{1.81}{100}) \}$	× 41100 40100	+	× 11400	- + - 100	- × -	11900	×	+ 0.5	4 i +	0.5				
_	2.01	10700	1.70	22000	1.00		22100		22400				0.22		
_	$+(\frac{3.01}{100})$	x <u>18700</u>	+	- x	$- + \frac{1.67}{100}$	_ × -	21600 +	<u> </u>	22400) ×	3.01	+ 17	8.33 72 + 1	67 +	0.6
_	100	15200	100	22000	100		21000	100	20000		5.01	_			0.0
_	$+(\frac{85.57}{100})$	× 11500	+	$- \times \frac{91}{01}$	+	_ × -	86.5	×) ×	95 57	4 9 2	88.33	25 4	0
	100	11500	100		100		107	100	0		65.57	+ 2	55 + 0.	55 +	
	+	×		+ 100	- 3.34	-	8.33 -	88.33 -	0						
	100	U					100								
															1 TEACHIN

Ⅳ 施工パッケージ単価の 補正計算例

先ほどの農林水産省HPに補正計算が必要な場合である

- ① 地域及び時期の違いによる補正
- ② 条件区分に定めのない規格により積算する場合
- ③ 条件区分に実数入力を行い積算する場合
- ④ 時間外割増賃金や豪雪地域補正等を行う場合
- ⑤ 支給品がある場合

の計算例が掲載されている。

計算シートを使用して計算した結果は次のとおり。

①地域及び時期の違いによる補正

施	パッ	ケージ単価語	算書	11	地域及び	時期	の違いによる補	正の計算例					-										
青	≥で0:	が入力されて	いるセルは	数値	を入		単価名称:	表層(車道・	路肩部)舗装			条件区分:	1	平均厚さ	5 : 45~	-55mm	平均	帽員:1	.4ml	(L			
力。	補正	については※	1~4参照	H.				1 mi当たり単	価表				2	材料:竇	粒度A	s 20							
標準	単価	: 1	661.5	円			単価期:						3	瀝青材料	種類:	タックコ]−ŀ	РК-4					
	-		代表機労材	規格		+	構成比(%)	東京(円)	積算地区(円)		【機械経費	の補正】※1	3	%1,%2)	経費の	補正(書	雪割均	i)、時間外	の賃金	割増等)	をする	場合は、	補正
К		代表機械規	各				3,34			к	積算地区	割増率(%)			前単価	を「積算	地区	欄に入力	し割増	した額を	「積算	地区(円)	山樹
	K1	アスファルト:	フィニッシャー	-幅2.4	4~6m		1.81	40,100	41,100	К1	<u> </u>	<u> </u>			に入力	する。							
	К2	タイヤローラ・	- 賞≣ 8~20 t				0.50	11,000	11,400	K2				×3)	代表材	栩規格以	いわめ	青草単価を	算出す	る場合は	規格変	便した材	栩名
	КЗ	0-80-5-	-連転賞書10	~12t			0.50	11,900	12,400	КЗ					を※3	下欄にメ	モしお	材価格を	「積算	地区 (円)」機	ミンカす	ъ.
R		代表労務規	各				8.33			R	積算地区	割増率(%)		%4)	アスス	ファルト湯	昆合物等	等、材料の	実数	くカがある	場合に	は代表材料	9.規格
	R1	普通作業員					3.01	19,200	18,700	R1	<u> </u>		5		の標準	単数量(こ)	東京単	価を乗じた	こ 額を	[東京(円])」(こ、	また設計	†の使
	R2	特殊作業員					1.72	22,000	22,200	R2		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	- 35 -		用数	量に積算	也区単	価を乗じ7	こ額を	「積算地区	(円)]	に入力す	13.
	R3	運転手 (特殊)					1.67	21,600	22,100	R3		·		×5)	材料を	全て支給	する場	合は該当	する物	に1を入	カする	٥	
	R4	土木一般世話	ž				0.60	23,300	22,400	R4		·	× 2										
Z		代表材料規	各				88.33			Z	規格変更	した材料名	彬	標準数量	東	京単価	使	用数量	積	算地区	3	支給品	
	Z1	アスファルド	哈物 蜜粒服	夏AS演	合物(20))	85.57	11,300	11,500	Z1				/	\sum	/	<u> </u>	/	\sim	/			
	Z2	アスファルト	N割PK-4 タ	ックコ	ート用		2.35	91	91	Z2			<u> </u>	····		·····	<u> </u>	·	<u> </u>				
	Z3	軽油 1.2号	パトロール絶	油			0.35	107	87	Z3			<u> </u>	~~~~~				~~~~~	<u> </u>				
	Z4	-					0.00	0	0	Z4						~~~~		·]		
s		市場単価					0.00	0	0		【材料規格の】	変更】※3			[1	材料の実	数入力] ※4			〔支	給品]※!	5
P'(積算	単価) =	1661.5	×																			
-		£ .	1.81		4110	0	0.5	11400	0.5		12400			3.34									
		1	100	- ×	4010	0	+	× 11000	100	- ×	11900	* 1.81	+	0.5	+	0.5							
-			3.01		1870	0	1 72	22200	1.67		22100	0.6	22	400	· · · ·				8 33				
-		+ (100	- ×	1920	0	+	- x	+	- ×	21600 +	×	- 23	300)	× –	3.01	+	1 72	+	1.67	+	0.6	
			100		1.52.0	·	100	22000	100		21000	100	2.5	500		5.01				1.07		0.0	
		+ (85.57	_ ×	1150	0	+	- ×	0.35	- ×	86.5	×		<u> </u>	× -				88.33	•			
			100				100		100			100		0			+		+		+		
-			0		0			100	- 3.34	-	8.33 -	88.33 -		0									
		+	100	- ×	0			+			100												
			0		0		0	0	0		0	0		0								括 算単位	T
-	-	- (100	- ×		-	+	- ×	+	- ×	0 +	×		0)	}	=		16	87		(円/単位	立)

• 積算単価は、有効数字4桁とし、5桁目以降を切り上げる

17

②条件区分に定めのない規格による場合

5	も エパッ	ッケージ単価計算書 ②条件区分に定	こめのない規格により	0積算する場	合の計算例												
Ŧ	[字で 0)が入力されているセルに数値を入	単価名称: 表	露(車道・	路肩部) 舗装			条件区分:	1	平均厚さ	: 45~55mm	平均幅員:	1.4ml	<u>ي ۲</u>			
1	7。補正	Eについては※1~4参照。	1	.mi当たり単f	両表				2	材料:蓋	粒度A s 20						
核	票準単価	話: <u>1661.5</u> 円	単価期:						3	瀝青材料	種類:タックコ]— [-РК-4					
Γ	\leq	代表機労材規格	構成比(%)	東京(円)	積算地区(円)		【機械経費の	(補正)※1	3	%1,%2)	経費の補正(豪	雪割増、時間	外の賃金	割増等)	をする	湯合は、補	Œ
к		代表機械規格	3.34			К	積算地区	割増率(%)			前単価を「積算	地区」欄に入	カし割増	した額を	「積算	地区(円)」	SI -
	K1	アスファルトフィニッシャー幅2.4~6m	1.81	40,100	41,100	К1	\sim				に入力する。						
	К2	タイヤローラー賞量8~20 t	0.50	11,000	11,400	К2		·····		×3)	代表材料規格以	外の積算単価	を算出す	る場合は	規格変	更した材料	名
	K3	ロードローラー運転質量10~12t	0.50	11,900	12,400	КЗ	·	·····			を※3下欄にメ	モし材料価格	を「積算	地区 (円)]捌	に入力する	•
F	2	代表労務規格	8.33			R	積算地区	割増率(%)		×4)	アスファルト湯	2合物等、材料	の実数	入力がある	場合は	代表材料规	郴
	R1	普通作業員	3.01	19,200	18,700	R1	//		」 第二		の標準数量に	「京単価を乗じ	た額を	「東京(円))] (E.	また設計の	使
	R2	特殊作業員	1.72	22,000	22,200	R2			01 07		用数量に構算す	国区単価を荣し	に観を	175,55000	≤(H)]	に入力する	*
	R3	運転手 (特殊)	1.67	21,600	22,100	R3			E)	×5)	材料を全て支給	する場合は該	当する様	に1を入	カする		
	R4	土木一般世話役	0.60	23,300	22,400	R4			× 2								
Z	·	代表材料規格	88.33			Z	規格変更し	,た材料名	孝	票準数量	東京単価	使用数量	積	算地区	支	給品	
	Z1	アスファルト混合物 蜜粒度AS混合物(20)	85.57	11,300	10,300	Z1	再生蜜粒	賽As 2 0		<u> </u>				<u> </u>			
	Z2	アスファルト乳剤PK-4 タックコート用	2.35	91	91	Z2				<u> </u>				<u> </u>			
	Z3	軽油 1.2号 パトロール給油	0.35	107	87	Z3				~~~~ <u>~</u>				<u> </u>			
	Z4	-	0.00	0	0	Z4							17				
S	;	市場単価	0.00	0	0		【材料規格の変	(更) ※ 3			【材料の実	数入力]※4			【支給	品]※5	
									_								
1	"(積算!	里伯) = 1661.5 ×							_				_				_
		1.81 41100	0.5	11400	0.5	~	12400	~		3.34							
		100 40100	100	11000	100	<u> </u>	11900	1.81	+	0.5	+ 0.5						
+		3.01 18700	1.72	22200	1.67		22100	0.6	22	400 ,			8.33				-
+		+ (<u>100</u> × <u>19200</u>	+ :	×22000	+	. ×	21600 + .	100 ×	23	300)	×	+ 1.72	+	1.67	+	0.6	-
-		85.57 10300	2.35	91	0.35		86.5	0		0			88.3	3			_
+		$+(\frac{1000}{100} \times \frac{10000}{11300})$	+ :	×	+	×	107 +	100 ×	-) (× 85.57	+ 2.35	+	0.35	+	0	-
+	_			100	2.24		0.00	00.00									_
_		$+ \frac{0}{100} \times \frac{0}{0}$	+	100	- 3.34	-	8.33 -	88.33 -		0			_				_
_		100 0					100						_				_
																THE R. P. LEWIS CO., LANSING MICH.	

- (<u>100</u> × <u>0</u> + <u>100</u> × <u>0</u> + <u>100</u> × <u>0</u> + <u>100</u> × <u>0</u> + <u>100</u> × <u>0</u>) }

(円/単位)

③条件区分に実数入力を行い積算する場合

施	エパッ	ケージ単価計算書 ③条件区分に実	戦入力を行い積算する	る場合の計算	算例													
青	字で 0;	が入力されているセルに数値を入	単価名称: 基層	弓 (歩道部)	・中間層(歩	道部) •	条件区分:	1	平均厚さ	:標準単価50種	責 算70	mm 7	均幅		n以上		
力	。補正	については※1~4参照。	表履	弓 (歩道部)	1 mi当たり単	価表			2	材料:蜜	粒度A s 20(緕	固め後	密度2.3	85t/m)			
標	準単価	i: <u>1603</u> 円	単価期:						3	瀝青材料	種類:タックコ]— 卜P	К-4					
	_	代表機管材相格	構成比(%) 直	(円)	措質地区(円)		[mat:t\$Z■/	₩₩₩₩ 1	x	×1 × 2)	経営の補正 (高	雪희법	時間外	n e r	割増等) ス	をする	場合け、2	續正
V	/	代主播社组织	3.57		1877-0F2(11)	V	建筑地区	21曲页(06)		,	前単価を「積算	地区」	欄に入力	し割増	した額を	「積算	地区(円)」	100
- 1	1/1		1.02	41 100	41.100	K 1	18344082	asha+(//)	_		に入力する。							-
-	142	タイヤローラー管手8~20 t	0.54	11 400	11 400	K2			-	×3)	代表材料相构以	小の神	管当/雨を	前出す。	지명수(14	8拉衣	高した材	N 🕸
-	K3		0.54	12 400	12 400	K3			-		を※3下欄にメ	モし材	料価格を	「積算」	地区 (円)	1 1	に入力する	a
R		代表出路相格	8.88	12,400	12,400	R	括質地区	割() 率(%)	-	×4)	アスファルト派	合物等	. 材料の	主教入	カがある	場合は	代表材料	規約
- ``	R1	普通作業員	3.22	19.800	18,900	R1	1007-01-		閉		の標準数量にす	京単価	を乗じた	·額を「	東京(円)	J (E.	また設計	の使
-	R2	特殊作業員	1.84	22 700	22 100	R2		~~~~	浙貢		用数量に積算地	如区単位	応乗じた	:額を「	積算地区	.(円)J	に入力す	а.
-	R3	運転手 (特殊)	1.79	22,300	21.700	R3			- の補	×5)	材料を全て支給	する場	合は該当	する欄	に1を入;	カする	•	
-	R4	土木一般世話役	0.61	23.000	23.300	R4			- <u>F</u>									
Z		代表材料規格	87.55			Z	規格変更し	,た材料名	根	準数 量	東京単価	使用	数量	積	地区	Ę	給品	
-	Z1	アスファルト混合物 蜜粒度AS混合物 (20)	84.76	540,000	756,000	Z1				50.00	10800	70	.00	10	800			
	Z2	アスファルト乳剤PK-4 タックコート用	2.44	91	. 89	Z2	····				·	~~~	~	~~~~	~			
-	Z3	軽油 1.2号 パトロール給油	0.30	89	101	Z3				~~~			~	~~~~~	/			
	Z4	-	0.00	0	0	Z4			1~~	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~		~~~		~~~~				
s		市場単価	0.00	0	0		【材料規格の変	更)※3			【材料の実	救入力]	% 4			【支縦	品] ※5	
Ρ	(積算)	<mark>単価)</mark> = 1603 ×																
		1.92 41100	0.54	11400	0.54		12400			3.57								
-	_	$\{(\frac{100}{100} \times \frac{1100}{41100})\}$	+ ×	11400	+	×	12400	×	+	0.54	+ 0.54		_					
-	_	2.22 4.0000	1.01	22100	4.70	_	24700	0.54		700				0.00			_	
_	_	$+ (\frac{3.22}{100} \times \frac{18900}{10000})$	$+ \frac{1.84}{1.00} \times$	22100	+	×	21/00 + -	0.61 ×	23	300)	x		4.04	8.88	4 70		0.51	
	_	100 19800	100	22700	100		22300	100	23	000	3.22	+	1.84	+	1.79	+	0.61	
		+ (84.76 × 756000	+ 2.44	89	+ 0.3	×	101	0		⁰)	×		8	37.55				
		100 540000	100 ~		100	<u> </u>	89	100 ^		<u> </u>	84.76	+		+		+		
+		0 0		100	- 3.57	-	8.88 -	87.55 -	(0								
+		+ <u>100</u> × <u>0</u>	+				100											-
+	_																+ 407 344 /=	
_		$-($ -100 \times -0	+ ×		+	×		×)	} =		21	43			宜异単値 四 / 2014	
		100 0	100		100			100								=0	フィ単位)

• 積算単価は、有効数字4桁とし、5桁目以降を切り上げる

19

④時間外割増賃金や豪雪補正等の補正

施	エパッ	ケージ単価計算書 ④時間外割増算	金や家雪補正等の	の補正を行う場	合の計算例			A 14 15 1)		TIORI								
盲	≠ e υ. 	かくりされているセルに数値を入	単個名称:	衣信 (単道・)	哈肩部) 誦表 (() :::::::::::::::::::::::::::::::::::			梁仲区分:	采行体力 · ∪ 十柄序さ:45~55mm 千柄幅貝:1.4m以上									
71	。佣止	については※1~4参照。		1 m m m m m m m m m m m m m m m m m m m														_
標	準里伯	і: <u>1661.5</u> Н	里伯期:						3	避香材料	種類:タック」	1-1	РК-4					
[]	\leq	代表機労材規格	構成比(%)	東京(円)	積算地区(円)	1	【機械経費の	の補正]※1	3	×1,×2)	経費の補正(膏		首、時間外	の賃金	割増等) :	をする状	最合は、 社	備正
к		代表機械規格				к	積算地区	割増率(%)			前単価を「積算	地区」	欄に入力	し割増	した額を	「積算」	也区(円)」	櫢
	K1	アスファルトフィニッシャー幅2.4~6m	1.81	40,100	41,100	К1		\sim			に入力する。							
	K2	タイヤローラー賞量8~20 t	0.50	11,000	11,400	K2	······	·	1	×3)	代表材料規格以	৬৮০০া	青算単価を	算出す	る場合は	员格变了	夏した材料	科名
	КЗ	ロードローラー運転賞量10~12t	0.50	11,900	12,400	КЗ	·····	·	1		を※3下欄に>	モし	材料価格を	「積箅	地区 (円)	捌(こ入力する	3.
R		代表労務規格	8.33			R	積算地区	割増率(%)		×4)	アスファルト	尼合物	等、材料の	実数フ	くカがある	場合は	代表材料	規格
	R1	普通作業員	3.01	19,200	22,440	R1	18700	20%	5	÷	の標準数量(こ	東京単	価を乗じた	額を	「東京(円)	1 (E. 8	また設計	の使
	R2	特殊作業員	1.72	22,000	26,640	R2	22200	20%	100		用数量に積算	也区単	価を乗じた	:額を	「積算地区	(鬥)] (に入力す	ం.
	R3	運転手 (特殊)	1.67	21,600	26,520	R3	22100	20%	IE1	* 5)	材料を全て支給	する	合は該当	する機	に 1 を入	カする。	,	
	R4	土木一般世話役	0.60	23,300	26,880	R4	22400	20%	×2									
Z		代表材料規格	88.33			Z	規格変更	」た材料名	椿	原準数量	東京単価	使	用数量	積	算地区	支	給品	
	Z1	アスファルト混合物 蜜粒度AS混合物(20)	85.57	11,300	11,500	Z1				/		<u> </u>	/					
	Z2	アスファルト乳剤PK-4 タックコート用	2.35	91	91	Z2			ľ			<u> </u>	·		·			
	Z3	軽油 1.2号 パトロール給油	0.35	107	87	Z 3			<u> </u>	·····	·····		····		·			
	Z4	-	0.00	0	0	Z4				·····	·		·		·			
s		市場単価	0.00	0	0		【材料規格の習	硬】※3			【材料の実	故入力] ※4			【支給	品] ※5	
P	(積算)	単価) = 1661.5 ×																
-		1.81 41100	0.5	11400	0.5		12400			3.34								
		$1(-100 \times 40100)$	+ 100	* 11000	+ 100	- ×	11900	* 1.81	+	0.5	+ 0.5							-
-	_	3.01 22440	1 72	26640	1.67		26520	0.6	26	5880				8.33				_
	_	$+(\frac{3.01}{100} \times \frac{22.40}{19200})$	+	- x	+	- ×	21600 +	×	23	(300)	x	+	1.72	+	1.67	+	0.6	
		100 15200	100	22000	100		21000	100	1		5.01		1.72		1.07		0.0	-
		$+($ 85.57 \times 11500	+	- x <u>91</u>	+ 0.35	- ×	86.5 +	×		<u> </u>	×		8	38.33	;			
	_	100 11300	100		100		107	100		0		+		+		+		
		0 0		100	- 3.34	-	8.33 -	88.33 -		0								-
		$+$ <u>100</u> \times <u>0</u>		+			100											
-	-		0	0	0		0	0		0						5	吉谷田石	
-	_	- (<u>100</u> × <u>0</u>	+	- ×	+	- ×	+	×)	} =		17	14		-10 (F	9.7半個	1
		100	100		100			100								- u	ユン東辺	/

積算単価は、有効数字4桁とし、5桁目以降を切り上げる

⑤支給品がある場合

	施工パッ	ケージ単価計算	書	③支給器	品がある	5場合の計算例															
	青字で0	が入力されてい	いるセルに	数値を入	<	単価名称:	表層(車道・	路肩部)舗装			条件区分:	: ①	平均厚さ	5 : 45~55m	m 平	均幅員::	1.4ml	XE			
	力。補正	については※:	1~4 参照				1 mi当たり単	価表				2	材料:竇	粒度As 20							
	標準単価	: 16	51.5	円		単価期:						3	瀝青材料	種類:タック	ו–בל	-PK-4					
	$ \leq$	代	表機労材規	見格		構成比(%)	東京(円)	積算地区(円)		【機械経費	の補正]※1	3	%1,%2)	経費の補正	(豪雪書)	増、時間タ	う の 角全	語増等)	をするが	合は、補	Ε
	к	代表機械規格				3,34			К	積算地区	割増率(%)			前単価を「積	算地区	」欄に入力	りし割り	着した額を	「積算」	\$区(円)」	X
	K1	アスファルトフ・	イニッシャー	幅2.4~6	m	1.81	40,100	41,100	К1	//	\sim			に入力する。							
	K2	タイヤローラー	8∼ 20 t			0.50	11,000	11,400	K2	·····	T		×3)	代表材料規構	弘外の	積算単価を	2 算出了	する場合は	規格変列	した材料	名
	КЗ	0-80-9-3	10~	-12t		0.50	11,900	12,400	КЗ	·····	T			を※3下欄(メモし	材料価格を	と「積算	「地区(円)」欄(こ入力する	•
	R	代表労務規格				8.33			R	積算地区	割増率(%)		×4)	アスファル	ト混合物	等、材料(の実数	入力がある	場合は	代表材料規	拂
	R1	普通作業員				3.01	19,200	18,700	R1		<u> </u>	[第		の標準数量	こ東京当	価を乗じ	た額を	「東京(円)] (E. 1	また設計の	使
	R2	特殊作業員				1.72	22,000	22,200	R2	·····		- 33 ∏ 77		用数量に積	th Z	価を乗じ	た額を	「積算地」	<u>≺(円)</u>] (こ入力する	•
	R3	運転手 (特殊)				1.67	21,600	22,100	R3			E)	※ 5)	材料を全てま	給する	場合は該当	ゴする	(に1を入	力する。		
	R4	土木一般世話役				0.60	23,300	22,400	R4	·····		× 2									
	z	代表材料規格				88.33			Z	規格変更	した材料名	材	縣準数量	東京単価	1	明数量	種	算地区	支	給品	
	Z1	アスファルト混合	合物 蜜粒度	EAS混合物	(20)	85.57	11,300	10,300	Z1						~		<u> </u>			1	
	Z2	アスファルト乳液	劉PK-4 夕少	ックコート	用	2.35	91	91	Z2				~~~ <u>~</u>			~~~~					
	Z3	軽油 1.2号 /	(トロール給)	油		0.35	107	87	Z3				~~~ <u>~</u>								
	Z4	-				0.00	0	0	Z4												
	S	市場単価				0.00	0	0		【材料規格の図	変更】※3			【材料の実数入力】※4				【支給品】※5			
_																					
	P'(積算)	単価) = 1	.661.5	×																	
		5.	1.81	4:	1100	0.5	11400	0.5		12400			3.34								
		- U	100	4	0100	+	11000	100	- ~	11900	1.81	+	0.5	+ 0.5							
			3.01	1	8700	1 72	22200	1.67		22100	0.6	22	400				8 33				
-		+ (100	- ×	9200	+	- ×	+	- ×	21600 +	×	23	300)	×	+	1.72	+	1.67	+	0.6	
	_					100															_
		+ (85.57	- ×	0300	+	- × <u>91</u>	- +	- ×	86.5 +	×		°)	×			88.3	3			
			100			100		100			100				7 +		+		+	0	
			0	~	0		100	- 3.34	-	8.33 -	88.33 -		0								_
		+	100	- x	0		-		-	100											-
	_		85 57	-11	0300	0	0	0		0	0		0						5	的出版	
		- (100	- × —	1300	+	- ×	+	- ×		×)	} =		2	40		-10 (F	マン単位)	-
			100			100		100	1		100				_	1 1			- u	」/ 単位/	

「支給品費が控除された積算単価」は、小数点第1位を切り上げる。

E.

21

 \Box \times

_



導入予定の施 エパッケージ は農林水産省 HPに掲載さ れている標準 単価表のエク セルシートに 一覧として整 理されている。

-	~	처	4										- 19	•	X	
	3	Ä	D				A	87								
開	<	クイック	7 印刷	コピー 検索	ジャンプ	~~~~~~~~~~ E	印刷範囲	ウィンドウの								
	Offic	ce F#	1301	編集		800E	7.設定	ウインドウ								
4	A	В			С				D	E	F		G	н	E	
ι						施	jエパ	ッケー	ジ根	東準算	単価 一覧				Π	
2												(農林기	(産省)			
3		No 施工バッケージ名称								参	考:施工バッケージ型積算	<u>もエバッケージ型積算基準</u>				
1		NO.		70-1-		ノ右帆			大分類	中分類	施工バッケージ型	積算基準	0875			
5		1	掘削						1	0	±Ι		※1. 2			
5		2	土砂等運	搬					1	0	±Ι					
7		3							1	Ø	±Ι		ж1 . 2			
3		4	路体(築坊	是)盛土・埋月	₹				1	0	±Ι		※ 1.2			
•		<u>5</u>	路床盛土						1	0	±Ι		% 1.2			
0		<u>6</u>	積込(ルー	-ズ)					1	0	±Ι		% 1.2			
1		Z	押土(ルー	-ズ)					1	0	±Ι					
2		8	人力積込						1	0	±Ι					
3		9	床掘り						1	3	作業土工(床掘工)					
4		<u>10</u>	基面整正						1	3	作業土工(床掘工)					
5		11	舗装版破	砕積込(小块	見模土工)			1	3	作業土工(床掘工)					
6		<u>12</u>	掘削補助	機械搬入搬	Ш				1	3	作業土工(床掘工)					
7		<u>13</u>	法面整形						1	4	法面整形工				-	
	• •	u 表	紙 ※一	覧、とりまとは	かート 🗸	(001 <u>/</u> 00	02 <u>/</u> 003	/004 /	205 /0	06 / 00	7 [4]			•		
(71	18											🔲 🛄 100% 🕞 —		-+		

index-7xlsx - Microsoft Excel Viewer

*上記エクセルシートは農林水産省Webサイトに掲載されています。

VI 試行期間と導入予定時期



23

説明は以上です。 ご確認ありがとうございました。